

# 2023年度 第2回 全通研 Web オープンスクール

★どなたでも参加できます★ 手話通訳・PC 要約筆記あり

## テーマ：「全通研の前史を知ろう」



### ■講師経歴

1945年9月11日生まれ。1963年に日本で初めて誕生した手話サークル「みみずく」に1967年に入会。

入会のきっかけは、前年の1966年に職場にろう者が採用されたため。その後、1973年に「みみずく」の会長となる。1976年、全通研京都支部結成と共に支部長に就任、現在に至る。

講 師 **持田 隆彦氏** 全通研京都支部 支部長



### ■講師経歴

1948年生まれ(両親はろう者)。20歳の時、突然呼び出された病院で父親が苦しんでおり、私の通訳で診察が始まり命拾いした。それを機に手話通訳の必要性を感じ、同年1968年に2つの会議(下記メッセージの会議)へ参加し手話活動を始める。1973年に手話通訳者として宮城県庁に勤務。1992年に手話普及を目指して仙台医療福祉専門学校へ転職(現職中)。一方で手話民話や小学校でろう者の生の声を聞く授業を提供している。そして、ろうの孫を授かり私の手話活動はまだまだ続く。

講 師 **半澤 啓子氏** 学校法人北杜学園 仙台医療福祉専門学校 非常勤講師

■ 2023年11月25日(土)\*無料

■ 13:30~15:30／Zoom

■ 申込締切 11月18日(土)



←こちらの QR コードからも  
お申込みできます。

### <申込方法>

全通研ホームページ内にある申込フォームから、または下記 URL から、お申込みください。

<https://www.zentsuken.net/23openschool2>

\*複数で視聴する場合は、代表者1名が申込を行い、「その他」欄にて参加者数と参加者氏名をお知らせください。

### ～持田隆彦氏から講演に向けたメッセージ～

1963年に「みみずく」が発足した頃のろう者をとりまく社会の状況。1965年の京都府立聾学校で起きた「授業拒否事件」は、なぜ起き、翌年の「3・3声明」とは、どのようなものだったのか。

そして、1968年の第1回手話通訳者会議では、どんなことが話し合われたのか。

これらの出来事に関わった人たちのことも含め、当時の「みみずく」での活動をとおして見てきたことをお話しさせていただきます。

### ～半澤啓子氏から講演に向けたメッセージ～

1968年の第1回手話通訳者会議は全国各地の通訳者が初めて一堂に会し、ろう者の権利を守る通訳について討議できる全国組織を作ろうと機運が高まった。同時開催の第17回全国ろうあ者会議では若年のろう者が社会からの差別や偏見、人権問題を強く訴えていた。

また運転免許裁判が始まつたことが公表された。裁判は敗訴となつたが、ろう者の運動は続き翌年に法律が改正された。社会で戦うろう者と全通研の原点となる会議に立ち会つた生き証人の1人として、様々なエピソード等をお話したいと思います。